

資料2 調査票

※右ページの問1は、以下の地域区分をみて、お答えください。

町名	吹田市地域一覽					
	JR以南地域	片山・岸部地域	豊津・江坂・南吹田地域	千里山・佐井寺地域	山田・千里丘地域	
あ	1. 朝日町 2. 内木町	23. 朝日が丘町	37. 泉町 38. 江坂町 1～4丁目 39. 江の木町	49. 江坂町5丁目	68. 青葉丘北 69. 青葉丘南 87. 青山台	
か	3. 川岸町 4. 川園町 5. 寿町	24. 片山町 25. 上山手町 26. 岸部北 27. 岸部新町 28. 岸部中 29. 岸部南	40. 金田町	50. 春日	70. 樫切山 88. 上山田	
さ	6. 幸町 7. 昭和町 8. 吹東町 9. 未広町 10. 清和園町	30. 芝田町		51. 佐井寺 52. 佐井寺南が丘 53. 五月が丘北 54. 五月が丘西 55. 五月が丘東 56. 五月が丘南 57. 千里山露が丘 58. 千里山高塚 59. 千里山竹園 60. 千里山月が丘 61. 千里山西 62. 千里山虹が丘 63. 千里山東 64. 千里山泉が丘 65. 千里山松が丘	71. 清水 72. 尺谷 73. 新岸屋上 74. 新岸屋下 75. 千里上 76. 千里丘北 77. 千里丘下 78. 千里丘中 79. 千里丘西	89. 佐竹台 90. 千里万博公園
た	11. 高城町 12. 高森町	31. 天道町 32. 出口町	41. 垂水町 42. 豊津町	66. 竹谷町	91. 高野台 92. 竹見台 93. 津雲台	
な	13. 中の島町 14. 西御旅町	33. 西の庄町			80. 長野西 81. 長野東	
は	15. 東御旅町 16. 日の出町 17. 平砂町	34. 原町 35. 藤が丘町	43. 広芝町 44. 穂波町		94. 藤白台 95. 古江台	
ま	18. 南正雀 19. 南清和園町 20. 南高森町 21. 目保町 22. 元町		45. 南金田 46. 南吹田 1～2丁目 47. 南吹田 3～5丁目	67. 円山町	96. 桃山台	
や		36. 山手町	48. 芳野町		82. 山田市場 83. 山田北 84. 山田西 85. 山田東 86. 山田南	

注) 江坂町は「1～4丁目」と「5丁目」で番号が異なります。
南吹田は「1～2丁目」と「3～5丁目」で番号が異なります。

平成30年度 (2018年度)

吹田市市民意識調査

《回答ご記入上の注意》

1. 宛名の方ご本人の回答をご記入ください。
2. 調査票や返信用封筒(切手不要)にお名前を書いていただく必要はありません。無記名でお答えいただきますので、どなたのお答えか、わからないようになっていきます。
3. お答えいただいた内容は、調査の目的以外に使用することはありません。
4. 回答は回答欄の番号に○印を、また()内には具体的にお書きください。
5. この調査票は、**画面印刷**になっています。記入漏れのないようご注意ください。
6. 市民の皆様のお考えを行政に反映させるため、できる限り、すべての質問項目に回答していただきますよう、お願いいたします。
7. 回答の記入が済みましたら、記入漏れがないかを確認の上、**8月24日(金)までに同封の返信用封筒にて**ご返送ください。

＜お問い合わせ先＞ 吹田市 市民部 市民総務室 広聴担当

〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号

直通電話 06-6384-1378

FAX 06-6385-8300



1 あなたやあなたのご家族についておたずねします

※分析を行う上で、以下の質問が必要となります。すべて統計的に処理し、個人のお名前が特定されることは決してありませんので、ご記入いただきますようお願いいたします。

問1. あなたは、現在どの町にお住まいですか。
左ページの「吹田市地域一覧」を参照し、お住まいの町の番号を口の中に記入してください。

※江坂町は「1~4丁目」と「5丁目」、南吹田は「1~2丁目」と「3~5丁目」で番号が異なりますのでご注意ください。

お住まいの町の番号

記入例
「東町」にお住まいの場合は、
37 と記入してください。

問2. あなたは、現在、何歳ですか。満年齢でご記入ください。

満 () 歳

問3. あなたの性別をお教えてください。(1つだけ○印)

1. 女性 2. 男性 3. その他

問4. あなたの主な職業は次のどれに当たりますか。(主なものに1つだけ○印)

1. 常時雇用されている一般従業者 2. 臨時雇用、パート、アルバイト、契約社員
3. 派遣社員 4. 内職
5. 自営業主、自由業者 6. 家族従業者
7. 経営者、重役、役員 8. 学生
9. 専業主婦・主夫 10. 無職(学生、専業主婦・主夫を除く)

問5. あなたの主な通勤・通学地はどこですか。(1つだけ○印)
※自営業の方は自営地、主婦でパートなどをしていらっしゃる方はパート先をお答えください。

1. 大阪市 2. 吹田市 3. 豊中市
4. 箕面市 5. 池田市 6. 茨木市
7. 高槻市 8. 摂津市 9. その他の大阪府内
10. 京都府 11. 兵庫県
12. その他(都道府県名を具体的にお書きください)
13. 通勤・通学先はない

問6. あなたは、今、誰とお住まいですか。該当欄に、同居している方の人数をご記入ください。
配偶者については、有・無のいずれか1つだけに○印をつけてください。
一人暮らしの方は、一番右の「一人暮らし」に○印をつけてください。

続柄	配偶者	祖父	祖母	父	母	兄弟	子供	孫	その他	一人暮らし
人数	有・無	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※あなたから見た《続柄》でお答えください。

問7. 現在、あなたと同居しているご家族は、あなたを除いて何人ですか。
該当欄に数字をご記入ください(中学生については、15歳であっても中学生欄に記入願います)。
一人暮らしの方は、一番右の「一人暮らし」に○印をつけてください。

年齢	就学前	小学生	中学生	15歳	24歳	25歳	34歳	35歳	44歳	45歳	54歳	64歳	74歳	75歳以上	一人暮らし
人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

問8. あなたの世帯全員の年間収入の合計はどれくらいですか。(1つだけ○印)
ボーナスなども含めた額をお答えください。
下宿などで家計支持者と別居している方は、家計支持世帯の年間収入についてお答えください。

1. 250万円未満 2. 250~500万円未満
3. 500~750万円未満 4. 750~1,000万円未満
5. 1,000~1,500万円未満 6. 1,500万円以上
7. わからない

問9. あなたが今、主として住んでいる住宅の種類は何ですか。(1つだけ○印)

1. 持ち家(一戸建て、タウンハウス)
2. 持ち家(マンション)
3. 民間賃貸(一戸建て)
4. 民間賃貸(マンション、アパート、文化住宅)
5. 公団・公社(賃貸)
6. 府営・市営(賃貸)
7. 社宅・寮
8. その他(具体的にお書きください)

2. あなたが現在お住まいの地域についておたずねします

問10. あなたは、吹田市に住んで(通算)何年になりますか。(1つだけ○印)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～5年未満 | 3. 5～10年未満 |
| 4. 10～20年未満 | 5. 20～30年未満 | 6. 30～40年未満 |
| 7. 40～50年未満 | 8. 50年以上 | |

問11. 今住んでいる場所の直前には、あなたはどこに住んでいましたか。(1つだけ○印)

1. 生まれからずっと同じところに住んでいる
2. 吹田市内の別のところに住んでいた
3. 近隣の市(豊中市、箕面市、池田市、茨木市、高槻市、摂津市)
4. 大阪市
5. その他の大阪府内
6. 京都府内
7. 兵庫県内
8. その他(都道府県名を具体的にお書きください)

問12. あなたは、現在お住まいのところにこれからも住み続けたいと思いますか。(1つだけ○印)

1. 今住んでいるところが気に入っている、住み続けようと思っている
2. できれば引っ越したいが、たぶんこのまま住み続けることになると思う
3. できれば住み続けたいが、たぶん引っ越すことになると思う
4. よそへ移りたいので、引っ越すことを考えている
5. わからない

問13. あなたは、進学や就職を機会に別のまちに引っ越すことになった場合また吹田市に戻りたいと思いますか。(1つだけ○印)

1. 吹田市に愛着があるのでそう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. あまり意識することはない(どちらでもない)
4. 別のまちに住むと思う(戻ることは考えない)
5. 現段階ではわからない

問14. 生まれた場所に関係なく、あなたは吹田市を「私のふるさと」と思っていますか。(1つだけ○印)

1. いつも思っている
2. ときどき思う
3. あまり思わない
4. まったく思わない

問15. あなたは、現在お住まいの地域の環境について、どの程度満足していますか。また、今後の環境づくりに関する取組についてどの程度重要だと思えますか。以下の①～⑳の項目と全体の総合評価について、あなたの考え方に一番近いものを、「満足度」と「重要度」からそれぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	満足度		重要度		
	満足している	普通	重要である	重要ではない	
① 自動車で移動する道路網の利便性	1	2	3	4	5
② 鉄道・バスなど公共交通網の利便性	1	2	3	4	5
③ 地域内の生活道路の利用しやすさ	1	2	3	4	5
④ 公園・緑地の利用しやすさ	1	2	3	4	5
⑤ 商業施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5
⑥ 医療施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5
⑦ 公共施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5
⑧ 教育・子育て支援施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5
⑨ 居住環境の心地よさ	1	2	3	4	5
⑩ 公園や緑地の整備状況	1	2	3	4	5
⑪ 道路の整備状況	1	2	3	4	5
⑫ 歩行者にとつての道路の安全性	1	2	3	4	5
⑬ 地域内のごみがきちんと始末されている	1	2	3	4	5
⑭ 街並みや景観	1	2	3	4	5
⑮ 河川やため池、樹林地などの自然環境	1	2	3	4	5
⑯ 地震や風水害などに対する対策	1	2	3	4	5
⑰ 各種の防犯対策(市や地域での青色防犯パトロール車による巡回や地域と連携した子供たちの見守り活動等)	1	2	3	4	5
⑱ 消防・救命体制	1	2	3	4	5
⑲ 交通面での安全性	1	2	3	4	5
⑳ 大気汚染や騒音などの公害対策	1	2	3	4	5
全体としての総合評価	1	2	3	4	5

問22. あなたは、これまでで何らかの学習活動をするのに、どのような方法で行いましたか。(いくつでも○印)

1. 専門家や先生から個人教授を受けた
2. 地域や職場のサークルで自分たちで学んだ
3. 通信教育（インターネット・放送大学を含む）で学んだ
4. ラジオやテレビ番組を利用して学んだ
5. 本や雑誌などを利用して学んだ
6. 公共の施設（公民館・男女共同参画センター・勤労者会館など）での講座や教室で学んだ
7. 大学の公開講座にかよった
8. 大学や大学院に社会人入学した
9. 民間の文化教室やカルチャースセンターにかよった
10. 専修学校や各種学校（料理学校・経理学校など）にかよった
11. その他（具体的にお書きください）
12. 学習活動はしていない（できない）

問23. 問22で回答した学習活動を行うときの情報源は何ですか。（3つまで○印）

1. 広報紙やホームページなど、市の情報
2. 友人・知人からの口コミ
3. テレビ・インターネット
4. 新聞やミニコミ紙
5. チラシ
6. 生涯学習課発行の「学びの情報」、「もよおいろいろ」
7. その他（具体的にお書きください）
8. 学習活動は何もししていない

問24. 問22で回答した学習活動を通じて身につけた知識・経験をどのように生かしていらっしゃいますか。（最もあてはまるものに1つだけ○印）

1. 自分の人生・生活を豊かにする
2. 仕事に役立てたり、就職を有利にしたりする
3. 地域や社会での活動に生かす
4. その他（具体的にお書きください）
5. わからない
6. 学習活動は何もししていない

問25. あなたが今後、学習したいのはどのような内容ですか。（3つまで○印）

1. 趣味・教養的なもの
2. 現代的な課題
3. 健康・スポーツに関するもの
4. 家庭生活・育児に役立つもの
5. 職業上必要な知識・技能
6. コンピュータやインターネット
7. その他（具体的にお書きください）
8. 特になし

問26. あなたは、学習活動をした時や、したいと思ったとき、特に困ることがありますか。(いくつでも○印)

1. 費用がかかりすぎる
2. 適当な施設（活動の場）がない
3. 近くに施設がない
4. 先生や指導してくれる人がいない
5. 一緒に活動する仲間がいない
6. 必要な情報（内容・経費・場所など）が入手できない
7. 子育てや介護などで手が離せない
8. 時間が足りない
9. 時間帯が合わない
10. 家族や職場など、まわりの理解が得られない
11. 健康上の都合が悪い
12. 学習の方法がわからない
13. 何を学習してよいかかわからない
14. その他（具体的にお書きください）
15. 特になし

問27. 生涯学習を盛んにしていくために市はどのようなことに力を入れていると思いますか。（3つまで○印）

1. 公民館などの施設におけるサービスを充実する
2. 生涯学習に関する専門職員を育成する
3. 生涯学習を支援する地域の人材を育成する
4. 生涯学習に関する情報を得やすくする
5. 市民のニーズや満足度などを把握し、反映していく
6. 図書館やグラウンドなど学校をもつと地域に開放する
7. その他（具体的にお書きください）
8. わからない
9. 特になし

4. 市政情報やインターネットを活用した情報提供についておたずねします
問28. あなたは、吹田市に関する情報を主にどこから得ていますか。(いくつでも○印)

1. 市報すいた
2. 吹田市ホームページ
3. 吹田市広報番組
4. 吹田市役所 Facebook・すいたん Twitter
5. 吹田市市長ブログ
6. 吹田市が発行する各種冊子、チラシ
7. 公共施設の掲示板
8. 自治会の回覧板
9. テレビ・ラジオ
10. 新聞
11. インターネットニュース
12. 市役所以外のSNS・ブログなど
13. その他（具体的にお書きください）
14. どこからも得ていない

問29. あなたはふだん、情報を入力するときに次のような媒体を利用していますか。(1つだけ○印)
(いくつでも○印)

1. パソコン
2. 携帯電話
3. スマートフォン
4. タブレット型コンピュータ
5. 地上デジタル波のデータ放送 -----→次は問30へ
6. 1～5の媒体はどれも利用していない →次は問30へ

※副問は、問29で「1」～「4」のいずれかに○をした人のみお答えください。
副問 あなたはふだん、どのようなサイトやソフトを利用していますか。(いくつでも○印)

1. Twitter (ツイッター)
2. Facebook (フェイスブック)
3. LINE (ライン)
4. ブログ
5. メールマガジン
6. RSS リーダー
7. YouTubeなどの動画投稿サイト
8. Instagram (インスタグラム)
9. AR (拡張現実) アプリケーションソフト
10. 1～9はどれも利用していない

問30. あなたは、市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」(ケーブルテレビ)を見ることがありますか。(1つだけ○印)

1. 見たことがある
2. 知っているが見たことがない →次は問31へ
3. 番組を知らなかった -----→次は問31へ

※副問は、問30で「1. 見たことがある」に○をした人のみお答えください。

副問 あなたは、市広報番組「お元気ですか！市民のみなさん」をどの程度見えていますか。以下の①～③の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

選択肢	毎回 見ている	月に1～2回 程度見ている	年に1～2回 程度見ている	この方法では 見ていない
設問項目 ①ケーブルテレビ(JCOM吹田) を利用して	1	2	3	4
②動画配信(YouTube等) を利用して	1	2	3	4
③図書館で番組DVDの貸出し を受けて	1	2	3	4

問31. あなたはインターネットを利用することはありますか。(1つだけ○印)

1. 利用している
2. 利用していない →次は問32へ

※副問1～4は、問31で「1. 利用している」に○をした人のみお答えください。
副問1 インターネットの利用頻度は、どの程度ですか。(1つだけ○印)

1. 月1回以下
2. 月2～3回程度
3. 週1回程度
4. 週2～3回程度
5. 1日1回程度
6. 1日複数回

副問2 あなたは吹田市のホームページをどれぐらい利用していますか。(1つだけ○印)

1. ほぼ毎日見ている
2. 週に1回見る程度
3. 月に1回見る程度
4. 年に数回見る程度
5. 最近は見えていない
6. 一度も見たことはない →次は問32へ

副問3 あなたはどのような目的で吹田市のホームページを利用していますか。(いくつでも○印)

1. 住所変更や税金など各種手続きや制度を調べるため
2. 吹田市の施策や統計、動向などを調べるため
3. イベントや講座などについて調べるため
4. 公共施設の場所や利用方法を調べるため
5. 仕事の関係で調べるため
6. その他 (具体的に書きください)



より快適で暮らしやすいまちをつくるために、皆さまのご意見が必要です。ご協力をお願いいたします！

副問4 吹田市のホームページについて、どのように思われますか。以下の①～⑥の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢				
	非常に満足	満足	どちらとも言えない	不満足	非常に不満足
①使いやすさ(操作性)	1	2	3	4	5
②欲しい情報の探しやすさ(検索性)	1	2	3	4	5
③必要な情報が掲載されている(情報量)	1	2	3	4	5
④文字の大きさ	1	2	3	4	5
⑤説明文や分かりやすさ	1	2	3	4	5
⑥写真・イラスト・図表などの使い方	1	2	3	4	5

問32 あなたは広報紙「市報すいた」を読んでいますか。(1つだけ○印)

1. 毎号読んでいます
 2. たまに読んでいます
 3. あまり読んでいません
 4. まったく読んでいません
 5. 一度は問33へ

※副問は、問32で「1」～「3」に○をした人のお答えください。

副問 あなたは広報紙「市報すいた」について満足していますか。以下の①～④の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢				
	非常に満足	満足	どちらとも言えない	不満足	非常に不満足
①表紙について	1	2	3	4	5
②見やすさ・分かりやすさについて	1	2	3	4	5
③情報量	1	2	3	4	5
④特集の内容	1	2	3	4	5

問33. あなたは、吹田市のホームページで防災気象情報が閲覧できることを知っていますか。(1つだけ○印)

1. 利用している
 2. 知っているが、利用していない
 3. 知らない

※副問1は、問33で「1」に○をした人のお答えください。

副問1 あなたは、ホームページの防災気象情報のどの情報を利用しますか。以下の①～⑪の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢		
	よく利用している	時々利用している	利用していない
①雨量観測情報	1	2	3
②注意報警報	1	2	3
③雨雲の様子	1	2	3
④今後の雨予想	1	2	3
⑤衛星画像	1	2	3
⑥アメダス	1	2	3
⑦天気図	1	2	3
⑧台風情報	1	2	3
⑨地震情報	1	2	3
⑩防災啓発	1	2	3
⑪防災関係リンク	1	2	3

★上記の①～⑪以外に、知りたい防災情報がある方は、具体的に記載してください。

※副問2は、問33で「2」に○をした人のお答えください。

副問2 知っているが、利用していない主な理由は何ですか。(1つだけ○印)

1. パソコン・スマートフォン等利用アイテムがない
 2. TV等他から情報を得ている
 3. 見たい情報がない

※副問3は、問33で「2」または「3」に○をした人のお答えください。

副問3 今後、利用してみようと思いませんか。(1つだけ○印)

1. 利用してみたい
 2. 利用してみたいが、利用出来ない(パソコン等利用アイテムがないなど)
 3. 利用したいと思わない

5 医療についておたずねします

問34. あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。(1つだけ○印)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

【医療機関の役割分担について】
 医療機関には以下の3つの分類があり、それぞれの役割に応じた医療機関を受診するのが望ましいとされています。

一次医療機関・・・日常生活での軽いけがや病気の診察をはじめ、予防接種や健康診断等を行っています。主に地域の診療所が担当しています。

二次医療機関・・・入院治療が必要な、重症の患者への対応を行っています。主に地域の大きな病院や、専門の外来を持っている病院が担当しています。

三次医療機関・・・脳卒中や心筋梗塞等、二次医療機関では対応できないほどに深刻な症状の患者への対応を行っています。高度医療・先端医療を提供する病院が担当しています。

問35. あなたには、かかりつけ医がいますか。(1つだけ○印)

1. いる 2. いない 3. わからない

【かかりつけ医とは?】
 かかりつけ医とは、「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には、専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」※とされています。

※段階は、体調に関する相談をしながら軽いけがや病気を診てもらい、必要と判断した場合に大病院や専門の医療機関を紹介してもらうといった関わり方が考えられます。

※日本医師会・四病院団体協議会「医療提供体制のあり方」より

※副問は、問35で「2. いない」「3. わからない」に○をした人のお答えください。
 副問 あなたがかかりつけ医をもたない理由を教えてください。(いくつでも○印)

1. 医療機関に行く機会があまりない
 2. 近くに適当な医師、医療機関がない
 3. かかりつけ医を持つメリットがわからない
 4. かかりつけ医が必要だと思いが、どこに問い合わせたらいかがいかわからない
 5. 症状によって医療機関を選んでいる
 6. 特に理由はない
 7. その他 (具体的にお書きください)

問36. あなたが長期的治療・療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか。また、それは可能だと思いますか。(1つだけ○印)

1. 自宅での療養を希望し、その実現は可能である 一次は問37へ
 2. 自宅での療養を希望するが、その実現は難しい
 3. 自宅での療養を希望しない
 4. 現在、自宅で療養している 一次は問37へ

※副問は、問36で「2」「3」に○をした人のお答えください。
 副問 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(いくつでも○印)

1. ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため
 2. 家族がいるが、負担をかけたくないため
 3. 療養のための環境 (居室や浴室内のバリアフリー等) が整っていないため
 4. 経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため
 5. 緊急時の医療体制に不安があるため (入院をさせてもらえないのかわからないなど)
 6. 自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため
 7. 訪問介護の体制やサービスが不十分であるため
 8. その他 (具体的にお書きください)

問37. あなたは、吹田市内の医療機関について、どのように感じていますか。以下の①～⑤の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢						
	非 符 に 満 足	1	2	3	4	5	6
①診療を希望する診療科での受診のしやすさ		1	2	3	4	5	6
②専門的・高度医療の受けやすさ		1	2	3	4	5	6
③療養型の医療機関やリハビリ施設の充実度		1	2	3	4	5	6
④休日・夜間に必要な救急診療科の整備		1	2	3	4	5	6
⑤救急医療機関までの距離、交通の便		1	2	3	4	5	6

問38. あなたは、公的病院としての吹田市民病院としての吹田市民病院に基本的な役割・機能としてどのようなことを望みますか。(3つまで○印)

1. 救急医療
2. 地域の医療機関との検査・入院治療での連携
3. 高度医療機器を備えた急性期医療
4. 専門性の高いがん医療（診断・治療・緩和ケア）
5. リハビリテーション医療
6. 在宅医療・介護・福祉サービスとの連携
7. 健康寿命の延伸につながる取組
8. その他（具体的にお書きください）

問39. 現在の吹田市民病院の通院所要時間について、あなたはどのようなように感じていますか。(1つだけ○印)

1. 非常に満足	2. 満足
3. どちらとも言えない	4. 不満足
5. 非常に不満足	6. わからない

問40. あなたは過去1年間に、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）を受けたことがありますか。(1つだけ○印)

1. ある 一回は副問1へ	2. ない 一回は副問2へ
---------------	---------------

注：次のようなものは健診等に含まれません。がんのみの検診、妊産婦健診、歯の健康診査、病室や診療所で行う診察としての検査

※副問1は、問40で「1. ある」に○をした人のみお答えください。
副問1 どのような機会に健診等を受けましたか？あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)

※1～3の各機関が指示する医療機関で受けた場合は、それぞれの場合、それぞれの場合の番号に○をつけてください。

1. 市区町村が実施した健診
2. 勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した健診
3. 学校が実施した健診
4. 人間ドック（上記1～3以外の健診で行うもの）
5. その他（具体的にお書きください）

※副問2は、問40で「2. ない」に○をした人のみお答えください。
副問2 それは、どのような理由で受けなかったのですか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)

1. 知らなかったから
2. 時間がとれなかったから
3. 場所が遠いから
4. 費用がかかるとから
5. 検査等（採血、胃カメラ等）に不安があるから
6. その時、医療機関に入通院していたから
7. 毎年受ける必要性を感じないから
8. 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
9. 心配な時はいつでも医療機関を受診できるから
10. 結果が不安なため、受けたくないから
11. めんどくさいから
12. その他（具体的にお書きください）

問41. あなたは過去1年間に、下記の5つのがん検診を受けましたか。また、それはどのような機会に受診したのかお答えください。健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）の中で受診したものを含みます。(それぞれに○印)

①胃がん検診(バリウムによるレントゲン撮影や胃カメラ、ファイバースコープによる撮影など)	
① 受診した	2. 受けなかった
あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	
1. 市区町村が実施した検診	
2. 勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診	
3. その他	
②肺がん検診(胸のレントゲン撮影や喀痰(かくたん)検査など)	
① 受診した	2. 受けなかった
あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	
1. 市区町村が実施した検診	
2. 勤め先、又は、健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診	
3. その他	

6 障がい者についておたずねします

問42. 障がい者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(いくつでも○印)

1. 職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること 2. 結婚問題で周囲の反対を受けること 3. 就職・職場で不利な扱いを受けること 4. 差別的な言動をされること 5. 悪徳商法の被害が多いこと 6. アパート等への入居を拒否されること 7. 宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入店を拒否されること 8. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと 9. じろじろ見られたり、避けられたりすること 10. その他 (具体的に書きください) 11. 特になし 12. わからない

問43. 聴覚障がい者の方とコミュニケーションをとったことがありますか。(1つだけ○印)

1. ある	2. ない	→次は問44へ
-------	-------	---------

※副問は、問43で「1. ある」に○をした人のみお答えください。

副問 その方とはどのような関係ですか。(いくつでも○印)

1. 自分自身	2. 親族
3. 友人	4. 職場の同僚
5. 知り合い	6. その他 (街で会った、見た等)

問44. 手話を知っていますか。(1つだけ○印)

1. 知っている	2. 知らない	→次は問45へ
----------	---------	---------

※副問1～6は、問44で「1. 知っている」に○をした人のみお答えください。

副問1 どの程度知っていますか。(いくつでも○印)

1. 聞いたことがある
2. 見たことがある
3. 勉強している
4. 簡単な日常会話ができる
5. 手話通訳ができる
6. 日常的にコミュニケーション手段として使っている

③子宮がん(子宮頸がん) 検診(子宮の細胞診検査など)

1. 受けた	2. 受けなかった
※③-1 どのような機会に検診を受けましたか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	

1. 市区町村が実施した検診 2. 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 3. その他

④乳がん検診(マンモグラフィ撮影や乳房超音波(エコー)検査など)

1. 受けた	2. 受けなかった
※④-1 どのような機会に検診を受けましたか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	

1. 市区町村が実施した検診 2. 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 3. その他

⑤大腸がん検診(便潜血反応検査(検便)など)

1. 受けた	2. 受けなかった
※⑤-1 どのような機会に検診を受けましたか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	

1. 市区町村が実施した検診 2. 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 3. その他

※20歳以上の女性の方(質問41を回答いただいた方も含む)は続けてお答えください。

副問 あなたは過去2年間に下記のがん検診を受けましたか。あてはまる全てのものに○をつけてください。(それぞれに○印)

①子宮がん(子宮頸がん) 検診(子宮の細胞診検査など)

1. 受けた	2. 受けなかった
※①-1 どのような機会に検診を受けましたか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	

1. 市区町村が実施した検診 2. 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 3. その他

②乳がん検診(マンモグラフィ撮影や乳房超音波(エコー)検査など)

1. 受けた	2. 受けなかった
※②-1 どのような機会に検診を受けましたか。 あてはまるすべての番号に○をつけてください。(いくつでも○印)	

1. 市区町村が実施した検診 2. 勤め先、又は、健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診 3. その他

副問2 手話は普通の1つだと知っていましたか。(1つだけ○印)

1. 知っていた 2. 知らなかった

※副問3は、副問1で「1」「2」に○をした人のみお答えください。

副問3 手話を勉強したいと思いませんか。(いくつでも○印)

1. したい →次は副問4へ 2. したいとは思わない →次は副問6へ

※副問4は、副問3で「1. したい」に○をした人のみお答えください。

副問4 したいと思う理由は何ですか。(いくつでも○印)

1. 家族や知人に聴覚障がい者がいるから
2. 聴覚障がい者とコミュニケーションを取ってみたいから
3. 手話を知っている人は障がい者を知ることにつながるから
4. 教養として身につけたいから
5. 面白そうだから
6. その他 (具体的にお書きください)

※副問5は、副問3で「1. したい」に○をした人のみお答えください。

副問5 今、勉強していない理由は何ですか。(いくつでも○印)

1. 忙しいから
2. どこで学べばよいか分からないから
3. 活動仲間がいないから
4. その他 (具体的にお書きください)

※副問6は、副問3で「2. したいとは思わない」に○をした人のみお答えください。

副問6 したいとは思わない理由は何ですか。(いくつでも○印)

1. 使う機会が無いから
2. 聴覚障がい者と接する機会がないから
3. 手話を知らなくても困らないから
4. 難しそうだから
5. その他 (具体的にお書きください)

7 吹田市のさまざまな取組や市政運営についておたずねします

問45. 吹田市が進めているさまざまな取組などについて、あなただけのように思いますが、以下の①～⑯の項目について、それぞれ「1」で選んで番号に○印をつけてください。

説明項目	1	2	3	4	5
選択肢					
①以前(5年くらい前)と比べ、家庭や地域、職場などで、女性、子供、高齢者、同和問題、外国人などの人権問題について、一人ひとりの価値観や考え方が尊重されるなど、人権意識が向上している	1	2	3	4	5
②男女が性別にかかわらず、共に個性や能力を發揮できる社会になってきている	1	2	3	4	5
③市報すいた、ケーブルテレビ、ホームページなどで、吹田市が発信する情報に満足している	1	2	3	4	5
④吹田市は、子供を産み育てるときに、健康相談を受けられる場や、病院が身近にあるなど、安心である	1	2	3	4	5
⑤吹田市は、子育て家庭のニーズに応じた保育サービスが充実している	1	2	3	4	5
⑥吹田市は、子育てに不安を感じたときに相談できるところがあるので心強い	1	2	3	4	5
⑦吹田市は、子供の居場所や遊び場があるので、様々な体験ができる	1	2	3	4	5
⑧吹田市は、全体として、安心して子育てできる環境にある	1	2	3	4	5
⑨吹田市は、木々や草花などの緑が多いので、まさに愛着や誇りを感じる	1	2	3	4	5
⑩家庭で、非常持出品の備蓄や非常食の備蓄、避難路や連絡方法の確認など、日頃から地震や風水害などの災害に備えている	1	2	3	4	5
⑪吹田市は、犯罪が少ないなど、治安がよいまちである	1	2	3	4	5
⑫吹田市内の公園は使いやすく快適で安心して遊べるなど、身近なものと感じている	1	2	3	4	5
⑬吹田市は、散乱ごみが少なく、美しいまちだと思う	1	2	3	4	5
⑭吹田市は、神社や寺院などの歴史・文化資源や歴史的まちなみがあり、魅力あるまちである	1	2	3	4	5
⑮吹田市は、水辺や緑が豊かなまちである	1	2	3	4	5
⑯全体として、吹田市のまちなみは美しいと感じている	1	2	3	4	5

問46. あなたは、吹田市における1～48の項目について、どの程度満足していますか。
 また、今後の市政を進めるにあたってどの程度重要だと思いますか。
 あなたの考え方に一番近いものを、「満足度」と「重要度」からそれぞれ1つずつ選んで
 番号に○印をつけてください。

設問項目	満足度			重要度						
	満足している	普通	不満足である	重要である	どちらかといえば重要である	重要ではない				
	どちらからかは満足している	どちらからかは普通	どちらからかは不満足である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない				
満足度と重要度 それぞれ一つを選択 してください。⇒										
設問項目										
人権・平和・男女共同参画										
1. 非核平和への貢献	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 人権意識の向上のための施策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 男女共同参画社会実現のための施策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 項目1～3の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市民自治										
5. コミュニティ活動の充実 (地域でのつきあいや交流をとおした 諸活動の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 地域課題や社会的な課題の解決の ための市民、事業者、行政の協働	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 市民公益活動の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 市からの情報提供・公表	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 市民参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 項目5～9の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
くらし・健康										
11. 子供を育てる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 虐待防止、ひとり親家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 高齢者の生きがいづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 高齢者の健康づくり・介護予防・ 生活支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 障がい者を支える福祉・保健・医療 サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 住み慣れた地域での生活を支える 地域福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. 生活を支える社会保障	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 保健事業や健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19. 病院・医療・救急医療などの医療環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20. 良質な水道水の安定供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21. 公共下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22. 項目11～21の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

設問項目	満足度			重要度						
	満足している	普通	不満足である	重要である	どちらかといえば重要である	重要ではない				
	どちらからかは満足している	どちらからかは普通	どちらからかは不満足である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない				
満足度と重要度 それぞれ一つを選択 してください。⇒										
設問項目										
教育・文化										
23. 学校教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24. 青少年の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25. 生涯学習に関する環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26. スポーツを親しめる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27. 芸術・文化を親しめる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28. との交流 特色のある文化や歴史を持つ都市	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29. 国際交流活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30. 項目23～29の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
環境										
31. 環境汚染防止対策 (公庫の未然防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32. 快適な生活環境の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33. 自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34. 地球温暖化防止対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35. ごみの発生抑制・排出抑制や リサイクルなどごみ減量の取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36. 省エネ・節エネの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37. 項目31～36の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
にぎわい										
38. 商工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
39. 都市と調和する農業の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
40. 市の魅力を伝える取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
41. 雇用・就労の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
42. 雇用の安定・勤労者福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
43. 観光振興事業の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
44. 消費者の利益と安全の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
45. 項目38～44の総合評価	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
市政全般										
46. 効率的な行政運営 (財政健全化、組織・職員定数)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
47. 市職員の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
48. 市の窓口サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問47. あなたは、以下のような機会を通じて市政に参画したことがありますか。
以下の①～③の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢	ある	ない
①この5年間に、吹田市の計画策定などの説明会やワークショップ（意見交換会）、まちづくり懇談会に参加したこと		1	2
②この5年間に、吹田市の審議会や研究会などの委員に応募したこと		1	2
③この5年間に、吹田市の計画策定などに意見を提出したこと（ハブリックコメントなど）		1	2

問48. あなたは、次のような市政への参画に関心がありますか。
以下の①～③の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

設問項目	選択肢	今後、機会があれば参画してみたいことがある	関心はあるが、参画出来ない	特に関心はない	
①吹田市の計画策定などの説明会やワークショップ（意見交換会）に参加すること	ここ5年間に参画したことがある	1	2	3	4
②吹田市の審議会などの委員に応募すること		1	2	3	4
③吹田市の計画策定などに意見を提出すること（ハブリックコメントなど）		1	2	3	4

問49. 公の施設を適正に維持管理するに当たって、現在の利用者負担では、現状のサービス水準の維持が困難となった場合、あなたは、今後の施設利用料の利用者負担について、どのように考えますか。（最もあてはまるものに1つだけ○印）

1. 施設利用料等の利用者負担が増えても良いので、現状のサービスを維持すべき
2. 施設利用料等の利用者負担を増やしたくないので、現状のサービスが低下・縮小・廃止になっても仕方がない
3. わからない
4. その他（具体的にお書きください）

問50. 消費生活センターが吹田市（JR吹田駅前「さんくす3番館」2階）にも設置されていることをご存じですか。（1つだけ○印）

1. 市内のどこにあるかまで知っている
2. 市内にあることは知っていたが、場所までは知らなかった
3. 市内にあることを知らなかった

問51. 消費生活センターでは、商品の品質に対する疑問や苦情、悪質商法による契約トラブルなど、消費生活に関する様々な相談を受け付け、解決のためのアドバイスを発行しています。あなたはこのことをご存じですか。（1つだけ○印）

1. 知っている
2. 知らない

問52. あなたは公民館を利用したことがありますか。（1つだけ○印）

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない →次は問53へ

※副問は、副問52で「1. 利用したことがある」に○をした人のみお答えください。
副問 1ヵ月あたりどの程度利用されていますか。（1つだけ○印）

1. 0～1回
2. 2～4回
3. 5回以上



※吹田市交通災害・火災等共済制度について

吹田市では市民生活の安心と安全を図るため、昭和47年(1972年)から交通災害共済、昭和57年(1982年)から火災等共済を市直営の相互扶助制度として運用実施してきましたが、近年、加入率の低下による加入金の減少等により、共済の赤字が続いています。今後このような状態が続いた場合、相互扶助制度として成り立たなくなると考えられます。

また、市内で同制度を直営で実施している市が以前は13市ありましたが、民間保険の充実や財政状況の悪化などの理由から、現在では、本市を含め3市のみが実施しています。

※制度概要

	加入金	見舞金
交通災害	一般	500円
	中学生以下	250円
火災等	1口500円	15,000円～120万円
	1世帯2口(1,000円)まで加入可能	1口500円につき23,000円～115万円

以上を踏まえてお答えください。

問53. あなたの世帯は、吹田市交通災害共済または火災等共済に加入していますか。それぞれについてお答えください。(それぞれ1つだけ○印)

① 交通災害共済について	② 火災等共済について
1. 加入している →次は副問1①へ 2. 加入していない →次は副問2①へ 3. わからない →次は問54へ	1. 加入している →次は副問1②へ 2. 加入していない →次は副問2②へ 3. わからない →次は問54へ

※副問1は、問53でいずれかに「1. 加入している」に○をしした人のお答えください。
副問1 交通災害共済または火災等共済が今後、見舞金の給付額を変更せず加入金を値上げした場合、引き続き加入されますか。(1つだけ○印)

① 交通災害共済について	② 火災等共済について
(問53-①で「1」の加入している方のみ) 1. 加入金が500円まで(現在と同じ)なら引き続き加入する 2. 700円までなら引き続き加入する 3. 1,000円までなら引き続き加入する 4. 今後は加入しない	(問53-②で「1」の加入している方のみ) 1. 加入金が1口500円まで(現在と同じ)なら引き続き加入する 2. 700円までなら引き続き加入する 3. 1,000円までなら引き続き加入する 4. 今後は加入しない

※副問2は、問53でいずれかに「2. 加入していない」に○をしした人のお答えください。
副問2 加入しない理由は何か。(あてはまるものはいくつでも○印)

① 交通災害共済について	② 火災等共済について
(問53-①で「1」の加入していない方のみ) 1. 制度を知らなかったから 2. 加入金が高いから 3. 見舞金が高いから 4. 同様の他の保険等に入っているから 5. 加入手続きが面倒だから 6. 見舞金請求の手続きが面倒だから 7. 自転車等の交通用具を使用しないから 8. その他()	(問53-②で「2」の加入していない方のみ) 1. 制度を知らなかったから 2. 加入金が高いから 3. 見舞金が高いから 4. 同様の他の保険等に入っているから 5. 加入手続きが面倒だから 6. 見舞金請求の手続きが面倒だから 7. 持家ではないから 8. その他()

問54. この制度は加入金収入によって運営されていますが、近年は、加入者の減少により財政状況が厳しくなり、吹田市交通災害・火災等共済基金を取り崩して運営を続けています。今後について、どうすべきと考えますか。(1つだけ○印)

1. 廃止すべき 2. 加入金を値上げて存続するべき 3. 見舞金の金額を下げて存続するべき 4. 加入者を増やす努力や経費を削減する等して、現行制度のまま存続するべき 5. その他(具体的にお書きください)
--

問55. 本共済以外の類似(同趣旨)の他共済や民間の保険に加入していますか。(それぞれ1つだけ○印)

① 交通災害共済以外の類似のもの	② 火災等共済以外の類似のもの
1. 加入していない 2. 他共済や民間の保険に加入している 3. わからない	1. 加入していない 2. 他共済や民間の保険に加入している 3. わからない

問56. 大阪府では自転車保険(加害者賠償責任保険)※の加入が平成28年7月から義務付けられました。自転車保険に加入していますか。(1つだけ○印)

1. 自転車に乗る者が世帯にいない 2. 自転車に乗る者が世帯にいて、自転車保険に入っている 3. 自転車に乗る者が世帯にいて、自転車保険に入っていない 4. 自転車に乗る者が世帯にいて、自転車保険に入っているが、自転車保険に加入していない ※本市の交通災害共済は、加害者賠償責任保険ではありません。
--

問57. 吹田市イメージキャラクターを知っていますか。(1つだけ○印)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※副問は、問57で「1. 知っている」に○をした人のみお答えください。

副問 すいたんをどのように感じていますか。(1つだけ○印)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 好き | 2. 嫌い | 3. 興味が無い |
|-------|-------|----------|

問58. 「吹田まつり」は昭和45年(1970年)に始まった様々な団体が参画し、実行委員会形式で開催される市民まつりです。あなたが、「吹田まつり」に求めることは何ですか。(いくつでも○印)

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. まつりを通じた地域活動などの活性化 | |
| 2. 地域の様々な世代が集い、憩う場 | |
| 3. 地域の魅力をPRする場 | |
| 4. ダンスや踊りなど日頃の成果を発表する場 | |
| 5. 地域活動とは関係なく、まつり好きが楽しむ場 | |
| 6. 特に求めない | |
| 7. その他(具体的に書きください) | |

問59. あなたは、市立吹田サッカースタジアムに入場したことはありますか。(いくつでも○印)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. サッカーの試合観戦で入場 | |
| 2. その他で入場(具体的に書きください) | |
| 3. 入場したことがない | |

問60. 本市はガンバ大阪のホームタウンですが、あなたは、ガンバ大阪を身近に感じますか。(1つだけ○印)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 感じる(感じる理由を具体的に書きください) | |
| 2. 時々感じる(感じる理由を具体的に書きください) | |
| 3. 感じない(感じる理由を具体的に書きください) | |

問61. あなたは、ガンバ大阪が好きですか。(1つだけ○印)

- | | | |
|-------|----------|------------|
| 1. 好き | 2. 興味が無い | 3. どちらでもない |
|-------|----------|------------|

問62. 消防についてお答えをお願いします。消防・救急救命体制において、市はどのようなことに力を入れるべきですか。(3つまで○印)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 日常における火災、救助への対応 | |
| 2. 日常における救急への対応 | |
| 3. 大地震などによる大規模災害時の対応 | |
| 4. 火災予防における充実強化 | |
| 5. AEDの使用方法など救急講習等の普及啓発 | |
| 6. 災害体験施設等の市民向け防災啓発機能の充実 | |
| 7. 消防署、消防車(救急車)及び消防職員などの充実強化 | |

問63. あなたは、地域の方々と結成している消防団に入団したいと思いませんか。(1つだけ○印)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 入団したい | 2. 条件が合えば入団したい |
| 3. 入団したくない | 4. すでに入団している |
| 5. 消防団を知らない | 6. わからない |

■最後に市政や市のまちづくりに関してご意見がありましたら、ご自由にお書きください

--



以上で終わります。お忙しい中、ご協力いただきまして、ありがとうございます。お手数ですが、記入漏れがないかご確認の上、返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

吹田市イメージキャラクター
「すいたん」

平成30年度（2018年度）
吹田市市民意識調査報告書

平成31年（2019年）3月

発行：吹田市 市民部 市民総務室 広聴担当

所在地：〒564 - 8550

大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

電話：06 - 6384 - 1378（直通）

F A X：06 - 6385 - 8300
